

1. 事業説明シート

事業名	急傾斜地崩壊対策事業〔急傾斜地崩壊対策事業（国補）〕	事業箇所	大月市賑岡町畑倉	地区名	下畑倉（シモハタクラ）	事業主体	山梨県		
(1) 事業の概要 ①課題・背景 下畑倉地区は山梨県東部の大月市賑岡町畑倉に位置する急傾斜地であり、平成23年3月7日に土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域が指定されている。当該斜面は平均斜面高34m、平均勾配42度の急傾斜地であり、保全対象は人家15戸、市道L=200mがあり、当該斜面が崩壊した場合には人命に影響のある災害が発生する恐れがあるため、事業の実施が急務である。 ②整備目標・効果 □主要目標 ○崖崩れ被害の防止 ・災害実績：無 ・保全人家戸数：15戸 > 5戸以上※ ・重要公共施設の有無：無 （保全対象=人家15戸、市道L=200m） ※評価基準値 □副次目標 — □副次効果 —				(3) 事業の妥当性評価				妥当	妥当でない
				③公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か） 急傾斜地法第12条により、行政が行うことが妥当。 ④事業執行主体の妥当性（県が行うべきか） 急傾斜地法第12条により、県が行うことが妥当。 ⑤経済妥当性				<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(2) 整備内容 ①整備内容 重力式擁壁工 H=5.0m L=196m 吹付砕工 A=8,690m ² ②着手年度 令和7年度 ③完成見込年度 令和16年度 ④総事業費 約700百万円 （国費:332.50百万円(4.75/10)、県費:332.50百万円(4.75/10)、その他:35.00百万円(0.5/10)） ⑤年度別の整備内容 (事業費) 令和7年度 測量、地質調査、詳細設計 20 百万円 令和8年度 用地測量・調査、用地取得・補償 20 百万円 令和9～14年度 吹付砕工 510 百万円 令和15～16年度 重力式擁壁工 150 百万円				⑥総事業費 700 百万円 工期 R7～R16 基準年 R6 費用 554 百万円 便益 1272 百万円 建設費 553 百万円 一般資産被害 1,055 百万円 維持管理費 1 百万円 公共土木施設等被害 39 百万円 人的被害 178 百万円 その他※ 0 百万円 B/C 2.3				※その他は応急対策(家計)、人的被害(精神的損失) 費用便益比 (B/C) は1.0を超えており、経済効率性は確保されている	
				⑦事業実施・規模の妥当性 地形状況を考慮し、必要最小限の規模とした。 ⑧整備手法の有効性 地形・地質状況から最も効果的・経済的な工法とした。 ⑨環境負荷等への配慮 環境負荷の少ない工法を採用する。 ⑩事業計画の熟度 地元要望に基づいており、大月市から受益者負担金の同意は得られている。				<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
※記載内容は見込みであり、確定したものではない。 ⑪既整備内容・期間・事業費 未整備				総合評価				[貢献度ランク：b]	
				(4) 事業位置図等					

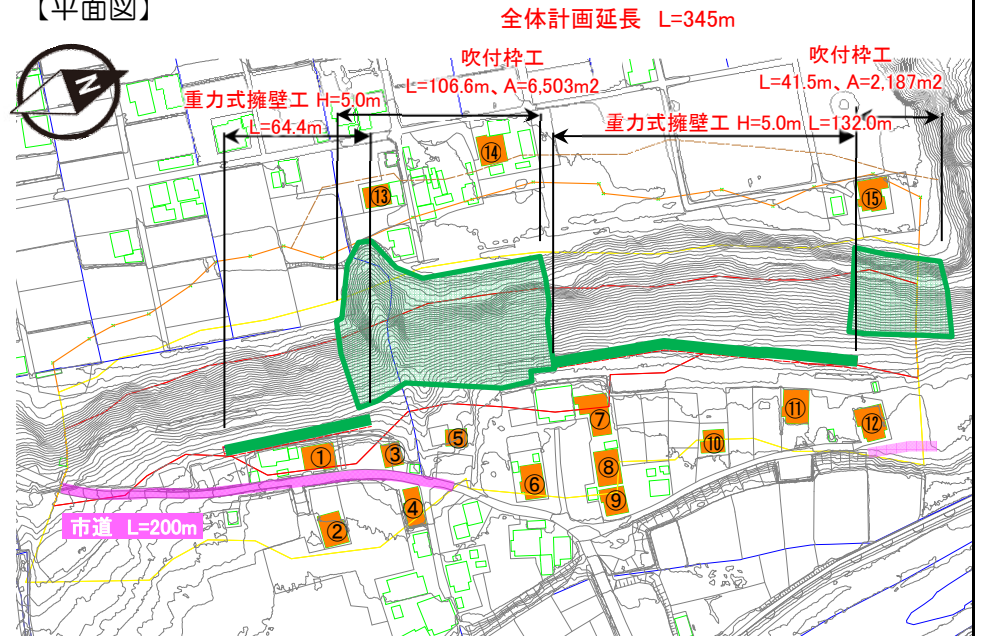
2. 添付資料シート

【斜面鳥観図】

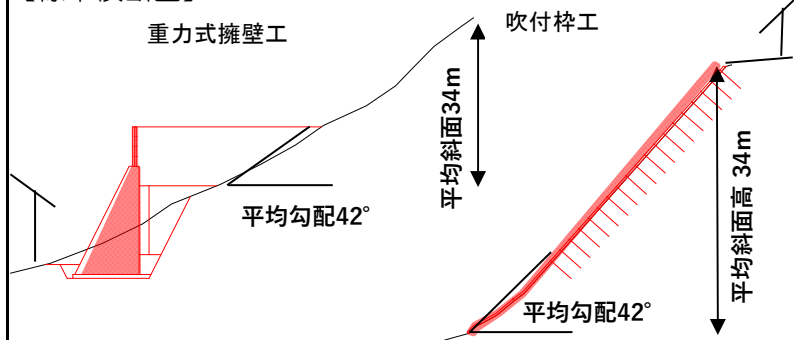


- | | |
|------------|---|
| 計画範囲 | ■ |
| 土砂災害警戒区域 | ■ |
| 土砂災害特別警戒区域 | ■ |
| 保全対象 | ■ |
| 道路 | ■ |

【平面図】



【標準横断面図】



①保全対象



②斜面状況(全景)

